

胃内視鏡的粘膜下層剥離術（胃ESD）を受ける患者さんへ

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

月 日	入院から治療前日まで		治療当日	治療後1日目	治療後2日目～退院
項目	☐ 腹痛や血便がない				
達成目標					
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	☐ 内服薬は全て薬剤師にお渡しください ☐ 内服が変更または中止になることがあります	☐ 内服薬は医師の指示があります ☐ 点滴を行います ☐ 内視鏡衣に着替えます <検査後> ☐ 検査後は鼻から胃チューブが留置される場合があります ☐ 胃チューブを留置した場合、チューブから薬を投与します ☐ 血圧と脈拍を測ります	☐ 点滴が続きます 	☐ 点滴を終了します	
検査	☐ 尿検査 ☐ 採血 ☐ 心電図 ☐ 胸部、腹部レントゲン		☐ 必要時は内視鏡検査が行われます		
活動・安静度	☐ 制限はありません	☐ 検査後はベッド上で安静にしてください	☐ 胃チューブを抜去するまではベッド上で安静にしてください ☐ 胃チューブを抜去後は病棟内を歩行できます	☐ 病院内を歩行できます	
食事	☐ 常食B 	☐ 絶食	☐ 絶食 ☐ 胃チューブが抜去された後に、水分を摂取することができます	☐ 2日目：3分粥食 ☐ 3日目：5分粥食 ☐ 4日目：7分粥食 ☐ 5日目～全粥食	
清潔	☐ 入浴できます	☐ 入浴はできません	☐ 看護師が体を拭くお手伝いをします 	☐ 点滴終了後はシャワー浴ができます	
排泄	☐ トイレでできます 	☐ 検査後は看護師と一緒にトイレ移動を行ってください	☐ トイレでできます	☐ トイレでできます	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	☐ 医師から治療の説明があります 	☐ 以下の症状がありましたら、看護師にお知らせください ・胃痛や腹痛 ・便の色が赤い、黒い ・吐き気			☐ 退院指導